



はやね はやおき 朝ごはん テレビを止めて外遊び

きずな

～きらきら にこにこ いきいき～

平成29年度
別海町立上西春別小学校
学校だより No.10
平成29年11月30日
発行責任者
校長 奥村 繁義

自分の考えをもち、表現し合う子どもの育成

日ごとに寒さが厳しくなり、先日の降雪によって一気に冬化粧となりました。休み時間には、雪で楽しそうに遊ぶ子ども達が、「手が冷たい」「足がぬれた」と笑顔いっぱい元気になっています。明日から12月に入り、学校では2学期も残すところあと3週間程になりました。

本校では、毎年公開研究会を実施し、指導方法などについての取り組みの公開と実証のために各関係機関や本校以外の先生方にもご意見をいただく機会を設けています。研究テーマを「自分の考えをもち、表現し合う子どもの育成」として算数の授業を中心に、11月25日の土曜日に授業を公開し、その後、研究協議において話し合いを行いました。

かしわ学級は、「秋の味覚を楽しもう」という単元で、お菓子を作る活動を行い、レシピに出てくる言葉や生活の中で使う数字や単位を学ぶ学習でした。

3年生は、「はしたの大きさの表し方を考えよう」という単元で、分数のたし算の仕方について考え、計算ができるようになる学習でした。

5年生は、「四角形と三角形の面積」という単元で、ひし形の面積の求め方を考える学習でした。

そして、6年生は、講師をお願いした筑波大学附属小学校の大野先生による模範授業を行いました。「資料の整理」という単元で、平均ではとらえきれない資料の特徴に気づき、資料の値の散らばりについて理解する学習でした。どの学級でも、子ども達の真剣なまなざしが多く見られ、自分の考えを表現しようと頑張っていました。

4月から今年度の研究を進めてまいりましたが、子ども達の実態を見てみると「自分の力で課題を解決しようとしている」という良さがありますが、「自分の考えを進んで発表することができる」というところに課題があります。今回の公開研究会でも、参加して下さった方々から多くのご意見をいただきましたので、さらに研究を進めてまいります。そして、より自分の意見を積極的に発表したり、互いの意見を深め合えるように授業改善に取り組んでいきたいと考えています。

来週の水曜日は、全学年の授業参観を予定していますので、子ども達の成長した様子をぜひ御覧になっていただきたいと思います。

今後も健やかな子どもの育成のために、家庭、地域、関係機関のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。 校長 奥村 繁義



かしわ学級『秋の味覚を楽しもう』



3年生『はしたの大きさの表し方を考えよう』



5年生『四角形と三角形の面積』



6年生『資料の整理』